

若木

【発行】
大間々中学校PTA
みどり市大間々町桐原217
0277-73-1049

【編集】
PTA広報委員会

【生徒数】
生徒数 249名
男子 109名
女子 140名

【URL】
<http://www.midori-school.ed.jp/daichu/>

PTA教育文化委員会 カルチャー教室レポート

PTA教育文化委員会では、年度内三回のカルチャー教室を予定しています。今回はその中で、七月十三日に行われた「フリザー・ド・フラー教室」と八月十三日に行われた「ピラティス教室」の模様をお伝えします。とちぎっ、多くのPTA会員の皆様にお申し込み、ご参加頂きました。ありがとうございました。第三回は、毎年恒例大人気の「クリスマスケーキ作り教室」を十二月の十四日に予定しております。

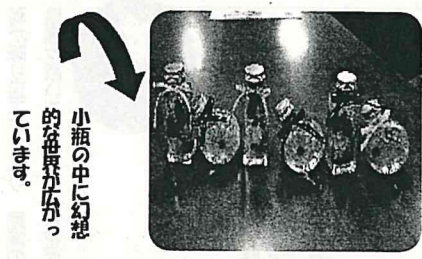


7月13日(金)

昨年同様、鈴木先生をお招きして「フリザー・ド・フラー教室」が開かれました。参加した皆さんは、楽しそうに思い思いのデザインで作品作り



を楽しんでいました。出来上がった作品は、どれもつつい見入ってしまうほどの素晴らしい出来でした。

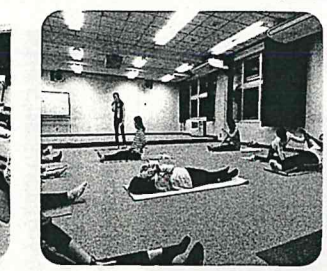


小瓶の中に幻想的の世界が広がっています。



10月12日(金)

昨年の「カッティングボード教室」とは、また趣を変えて、今年度は、講師に金子先生をお迎えして「ピラティス教室」を開講しました。ピラティスとは、リハビリ療法に基づいたエクササイズで、体幹を安定させることを重視して行われます。身体への負担なく、インナーマッスルを鍛えるため、怪我の予防や、姿勢の改善、運動パフォーマンスの向上に効果があるそうです。



単に取り組めるものをたくさん行ったので、この日だけでなく今後も継続して取り組んでいこうです。

編集担当も、少し参加しましたが、なかなか普段使わない筋肉を動かしている感覚で、意外と大変でした。家でも簡



「クリスマスケーキ作り教室」は次号でお伝えします



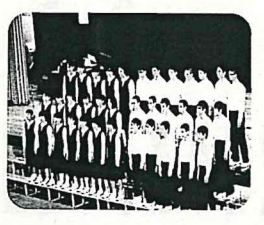
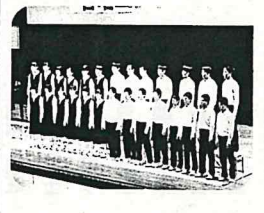
平成三十一年度 合唱コンクール このクリスマスも美しい「ハロー・モーニング」でした

十一月(金)合唱コンクールが開かれました。全八クラスが一室に集い、歌声と心を一つに團結する姿は、聴いていた人たち全員にたくさんの感動を与えてくれました。特に、三年生の合唱ではどのクラスも甲乙つけがたい想いの

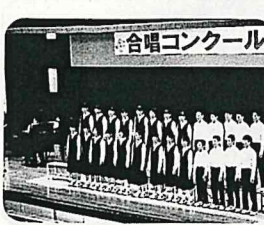
こもった合唱で、中学校生活最後の合唱コンクールを最高の思い出として飾りたいという気持ちで頑張りました。どのクラスもすくすく上手で、正直「三年二組は一番下なんじゃないのかな」とマイナスなことばかり考えてしまっ辛い時もありました。しかし、先生のアドバイスを頼りに、言葉一つ

初めは「金賞は取れなさそうだな」と思っていたけれど、最後の一週間で追い込んで頑張りました。どのクラスもすくすく上手で、正直「三年二組は一番下なんじゃないのかな」とマイナスなことばかり考えてしまっ辛い時もありました。しかし、先生のアドバイスを頼りに、言葉一つ

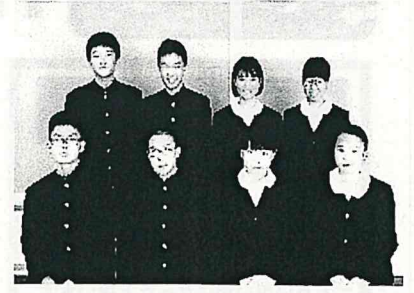
朝の会や昼休み、放課後にみんなで「時の旅人」を何回も歌ってきました。家でも「時の旅人」を聴きながら作業しました。最初は高い音が出しづらかったり、音取りや強弱が出来なかつたりしたけれど、友達同士とアドバイスもして、色々なことに気をつけて歌うことができました。



合唱コンクールまでの練習は、とても短く、限られた時間でしか練習することが出来ませんでした。その中では、トランプもあつたのですが、本番は、ソプラノ、男声、アルトの一人一人が声を出し、全体の声量は練習以上でした。ソプラノや男声パートは声が出にくいと思いますが、



新生徒会、始動！ 一人一人が輝ける学校へ！



新本部役員紹介
一年間
よろしくお願いいたします

上段右より	下段右より
前原 愛華	金子 愛咲
思田 愛香	窪塚 楓
高瀬 零太	藤澤新之助
高羊木理央	尾地 達陽

新生徒会長になりました、二年二組の窪塚楓です。私はこの大間々中学校を「一人一人が輝ける学校」にしていきたいです。「一人一人が輝く」というのは、生徒みんなが自分のもつ考えや能力を發揮するということです。そのために、色々な活動を生徒会で考えていきます。例えば、現在行っているのが、大いじめゼロ宣言の制定、学年の垣根を越えて給食を食べる仲良し給食の実施です。大中生全員が参加して、今よりもっと明るい学校にしていきたいです。

大間々中学校の生徒会長として、ふさわしい人になれるように各活動を積極的に行っていきます。生徒会の活動が学校全体の印象の向上につながっていくように頑張ります。どうぞ一年間よろしくお願ひします。



生徒会長 二年二組 窪塚 楓

今年も尾瀬学校を通して、大自然を肌で体験してきました。そこで、大中二年生が尾瀬俳句を書き上げたので、紙面を利用して紹介しようと思います。現地では、イフナやイモリなどの生き物、たくさんある固有の植物にも出会ったことが、貴重な体験となったようです。少しだけ、雨に打たれたり、雪行きが怪しかったりする場面もありましたが、それも思い出です。すよね？

三三三

どこからか聞こえてくるのは森の声
エゾリンドウ尾瀬の終わりに花開く
肌生しイフナの水さ日暮尾瀬に立つ
尾瀬ヶ原景色が最高自然の力
尾瀬ヶ原水道わきのエゾリンドウ
尾瀬の岐路水道わきにあかうるし
尾瀬中に響く色んな声
尾瀬の道才コジヨは下コジヨ田を見張る
美しき地帯に浮く葉ひつじ草
大自然みんなで歩いた尾瀬ヶ原
歩きたび立秋感じる尾瀬の道
水道の秋のそよ風さわやかだ
下見れば仕事を終えた落ち葉運
尾瀬の原板すべり歩く雨の中
どこからか心地よく鳴る秋の歌
尾瀬ヶ原古とせに浮かぶひつじ草
森の中イフナが泳ぐ尾瀬の沢
秋の蟬水道の上耳済ます



- 赤羽 森地
- 荒川流羽衣
- 石原 春
- 梅澤 嬉馬
- 大貫 乃愛
- 大谷内歩実
- 小倉菜乃香
- 小倉 夢高
- 金子 愛吹
- 鍋木 仁
- 鍋木 晴貴
- 倉本 一花
- 水樽 和樹
- 越塚 笙
- 小林 風斗
- 新垣 汐梨
- 鈴木 明華
- 鈴木 理唯

水道までイフナのぞく秋のさわ
尾瀬沿いにつながる水道とこまで
尾瀬来れば夜に光るひつじ草
山登ると木の間から鳥の声
尾瀬ヶ原水道沿いの水芭蕉
尾瀬の道植物揺れる初夏の秋
尾瀬ヶ原川の音色が美しい
橋の上で臨探す水の秋
尾瀬ヶ原自然のぬくもり花畑
感じたよ自然のすていご風
尾瀬ヶ原水道歩けば秋ひつじ草
尾瀬の自然生き物植物案しく踊る
雨が降り足下がすべり 尾瀬の道
尾瀬ヶ原いどりきれいな花ばかり

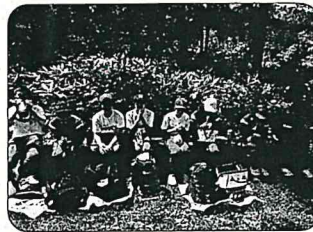
夏
夏風そよそよゆれる赤草
尾瀬ヶ原自然がたくさん学ばたな
雨降れば草に白霧きれいだな
水道の横を見れば大自然前見れば大高原
天の川清き自然と花の中
尾瀬いけば秋風感じるまごころ
尾瀬ヶ原秋に向かいしこの景色
輝けり雨水ぬれた尾瀬の秋
落ちし水とてまきれいでつめたかった
尾瀬行けば尾瀬にひろがるきれいな花
雨が降り新たな景色あらわれた
目をつぶり耳をすませば水の音
雨降れば風に運ばれた花の香り
雪解け水種を流し新たな自然
尾瀬ヶ原草花いろいろキレイだな
文月の秋のく自然尾瀬ヶ原
カエデの実秋風ゆられ飛んでゆく
水の中あの黒い影イモリかな
そよ風で森林ゆれる気持ちいいな
ルインスタ涼しい尾瀬を温める
イフナさん未来にむけて川のぼる
尾瀬沿い秋に向かいしさびしげに
花畑色々咲いて浮いて見えた
ヒツジグサ朝は開かず昏く
イモリくわゆるが泳ぐ長い地帯
八月赤尾瀬に来れば秋のにおい
尾瀬の川流れる音に心安らぐ
尾瀬来れば歴史と自然がよみがえる
草の葉をとった先客鹿のあと
水の中そよそよゆれる浮きの鳥

- 鈴木 莉旺
- 須田 英士
- 須永 楓季
- 須永美穂里
- 藤田 李樹
- 高草水侃士
- 武田 春樹
- 田面ありさ
- 中嶋 七美
- 中島 万葉
- 足田 心優
- 深澤 水晶
- 藤田 麻
- 船越 終人

- 阿久津麗奈
- 石原 茜
- 市根井鈴音
- 今泉 心良
- 今泉 魂来
- 内田 大翔
- 尾池 達陽



夏
夏風そよそよゆれる赤草
尾瀬ヶ原自然がたくさん学ばたな
雨降れば草に白霧きれいだな
水道の横を見れば大自然前見れば大高原
天の川清き自然と花の中
尾瀬いけば秋風感じるまごころ
尾瀬ヶ原秋に向かいしこの景色
輝けり雨水ぬれた尾瀬の秋
落ちし水とてまきれいでつめたかった
尾瀬行けば尾瀬にひろがるきれいな花
雨が降り新たな景色あらわれた
目をつぶり耳をすませば水の音
雨降れば風に運ばれた花の香り
雪解け水種を流し新たな自然
尾瀬ヶ原草花いろいろキレイだな
文月の秋のく自然尾瀬ヶ原
カエデの実秋風ゆられ飛んでゆく
水の中あの黒い影イモリかな
そよ風で森林ゆれる気持ちいいな
ルインスタ涼しい尾瀬を温める
イフナさん未来にむけて川のぼる
尾瀬沿い秋に向かいしさびしげに
花畑色々咲いて浮いて見えた
ヒツジグサ朝は開かず昏く
イモリくわゆるが泳ぐ長い地帯
八月赤尾瀬に来れば秋のにおい
尾瀬の川流れる音に心安らぐ
尾瀬来れば歴史と自然がよみがえる
草の葉をとった先客鹿のあと
水の中そよそよゆれる浮きの鳥



- 岡岸由希奈
- 岡部 晴通
- 奥村 悠平
- 小倉穂乃香
- 鍋木 心晴
- 鍋木 心晴
- 川田 和
- 窪塚 楓
- 小島 颯斗
- 杉山 麗華
- 鈴木 理里
- 須藤 終昇
- 竹澤 華蓮
- 津久井里紀
- 名護 陽太
- 西村 優花
- 丹羽 凜歌
- 布川那々子
- 平石 悠磨
- 福田ひなた
- 藤澤新之助
- 星野 巧貴
- 前原 愁
- 曲澤 陽菜
- 村田 和都
- 山口 楠生
- 山崎 翔太
- 吉澤 叶人
- 渡辺 恵那
- 和田 夢花

編集後記

2学期も残りわずかとなりました。運動会、合唱コンクール、新生徒会役員選出、マラソン大会など、どれも子ども達は一生懸命取り組んでとても良い思い出になったと思います。行事を通じて私達も子どもの成長を感じることが出来ました。今回の「若木」では、全てを記事には出来ませんが、2年生の尾瀬俳句はどれも情景が浮かぶような作品ばかりで、読んでいて思わずほほえましくなりました!! よいよ次回は最終号です!! (広報委員会一同)

PTA資源回収ありがとうございました!

次回は
三月三日
第三回コンクール!

